

スキーセンターが新しくなって、コースとリフトも整備されました。ナイタースキーもOK。あとは雪を待つだけのサンライバスキー場。

NOBORIBETSU

広報
のぼりバツ

'92 **11.1**
No.505

■ 人口/57,003 ■ 世帯/20,381 (前月比=人口-10・世帯-14) 平成4年9月末現在

財政事情の公表

市の台所事情を判断する方法

市の収入及び支出の状況を客観的に把握し、財政構造・財政運営を分析し、これを正確に見きわめることは、極めて重要なことです。

こうした観点から全国的に統一された財政診断が行われています。

財政診断の手法としては、一般的に経常収支比率（財政構造の弾力性）、公債費比率（財政構造の健全性）、財政力指数（財政力の強弱）といった指数が用いられています。

今回は、これらの指数についてお知らせします。

経常収支比率

市の台所事情を判断するうえで、市のふところ具合に余裕があるか、または全く硬直化しているのかを正確に測定する時に使われます。

この率は、通常75%程度におさまることが望ましいとされている数値で、80%を超えると弾力性が失われつつある財政状況だと言われています。

当市の平成3年度の経常収支比率は78.6%であり、望ましい財政事情とは言えない状態と判断されます。

公債費比率

市でも皆さんの家計と同じように、ローンなどを利用した時、定期的にその返済を行います。

市でする借金のことを、市債と呼びます。

公債費とは、市が借り入れた市債について毎年度元金の返済と利子の支払いにあてる経費のことを言い、その返済額の一般財源に占める割合を公債費比率と呼んでいます。

皆さんの家計で言えば、毎月の収入額に占めるローンなどへの返済額の率と言えるでしょう。

通常健全な財政を保つためには、この比率が10%を超えないことが望ましいとされています。

当市の平成3年度の公債費比率は16.5%であり、財政硬直化の一因となっています。

財政力指数

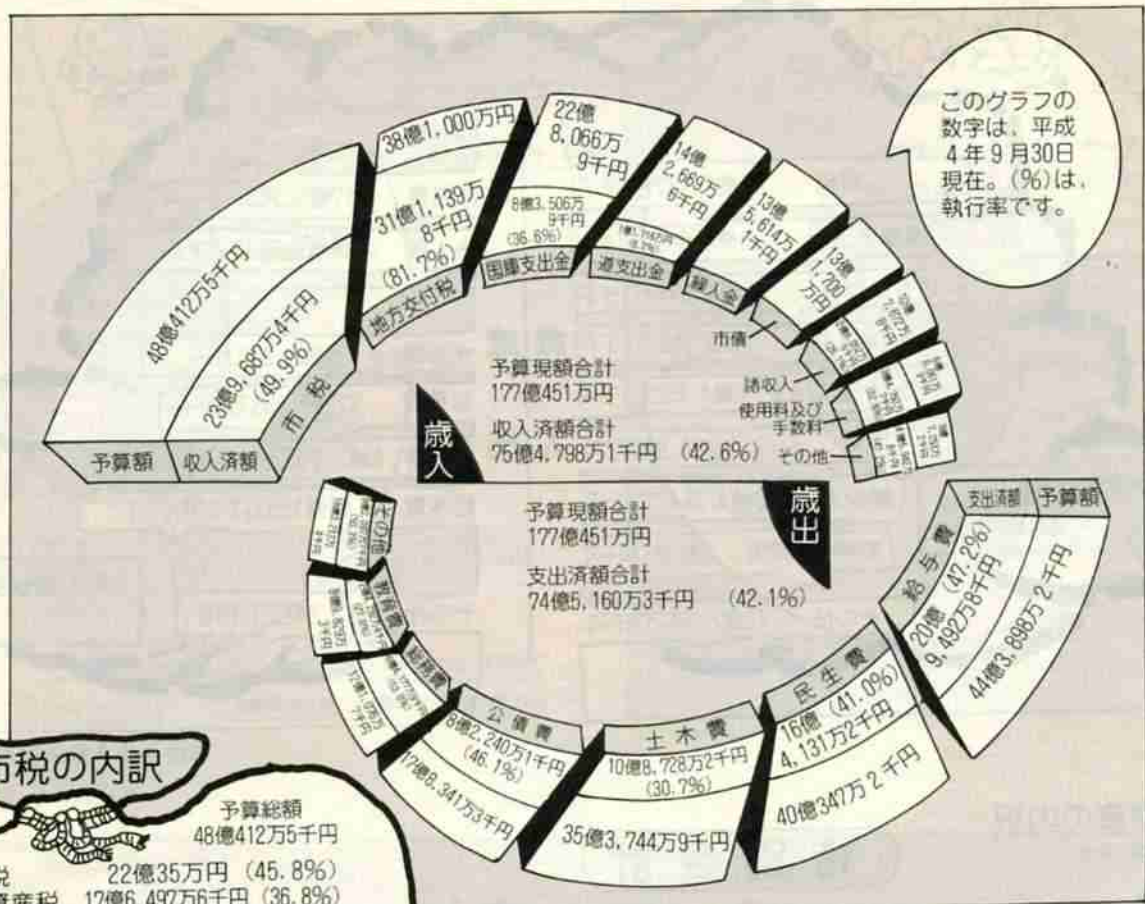
市の財政力が強いのか弱いのかを表すものに財政力指数があります。

これは、地方公共団体が合理的、かつ、妥当な水準における行政を行い、または施設を維持するために必要な経費（基準財政需要額）と標準的な状態において徴収が見込まれる税収入額等（基準財政収入額）の割合のことで、この数値の3カ年平均を言います。

この数値は、「1」に近いほど財政力が強いと言われます。

当市の平成3年度の指数は0.472であり、極めて弱い状況にあります。

平成4年度一般会計予算執行状況



市税の内訳

予算総額 48億412万5千円

- 市民税 22億35万円 (45.8%)
- 固定資産税 17億6,497万6千円 (36.8%)
- 軽自動車税 2,435万5千円 (0.5%)
- 市たばこ税 3億841万3千円 (6.4%)
- 特別土地保有税 2,086万3千円 (0.4%)
- 入湯税 2億3,530万9千円 (4.9%)
- 都市計画税 2億4,985万9千円 (5.2%)

水道事業会計

区 分	予算現額	執行額	執行率(%)
収益的収支	収入 7億4,000万円	3億8,584万2千円	52.1
	支出 6億8,100万円	2億4,519万6千円	36.0
資本的収支	収入 1億4,000万円	0千円	0.0
	支出 3億5,500万円	1億7,264万円	48.6
合 計	収入 8億8,000万円	3億8,584万2千円	43.8
	支出 10億3,600万円	4億1,783万6千円	40.3

(平成4年9月30日現在)

特別会計

(単位:千円)

会計区分	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率(%)	支出済額	執行率(%)
国民健康保険特別会計	4,665,446	870,115	18.7	2,417,855	51.8
学校給食事業特別会計	371,900	86,761	23.3	154,555	41.6
公共下水道事業特別会計	1,494,670	340,632	22.8	436,001	29.2
老人保健特別会計	4,467,651	1,754,296	39.3	1,820,473	40.7
富津土地区画整理事業特別会計	90,422	64,937	71.8	51,757	57.2
合 計	11,090,089	3,116,741	28.1	4,880,641	44.0

平成4年9月30日現在

一時借入金状況 (一般会計)

借入先	借入額
室蘭信用金庫	17億5千万円

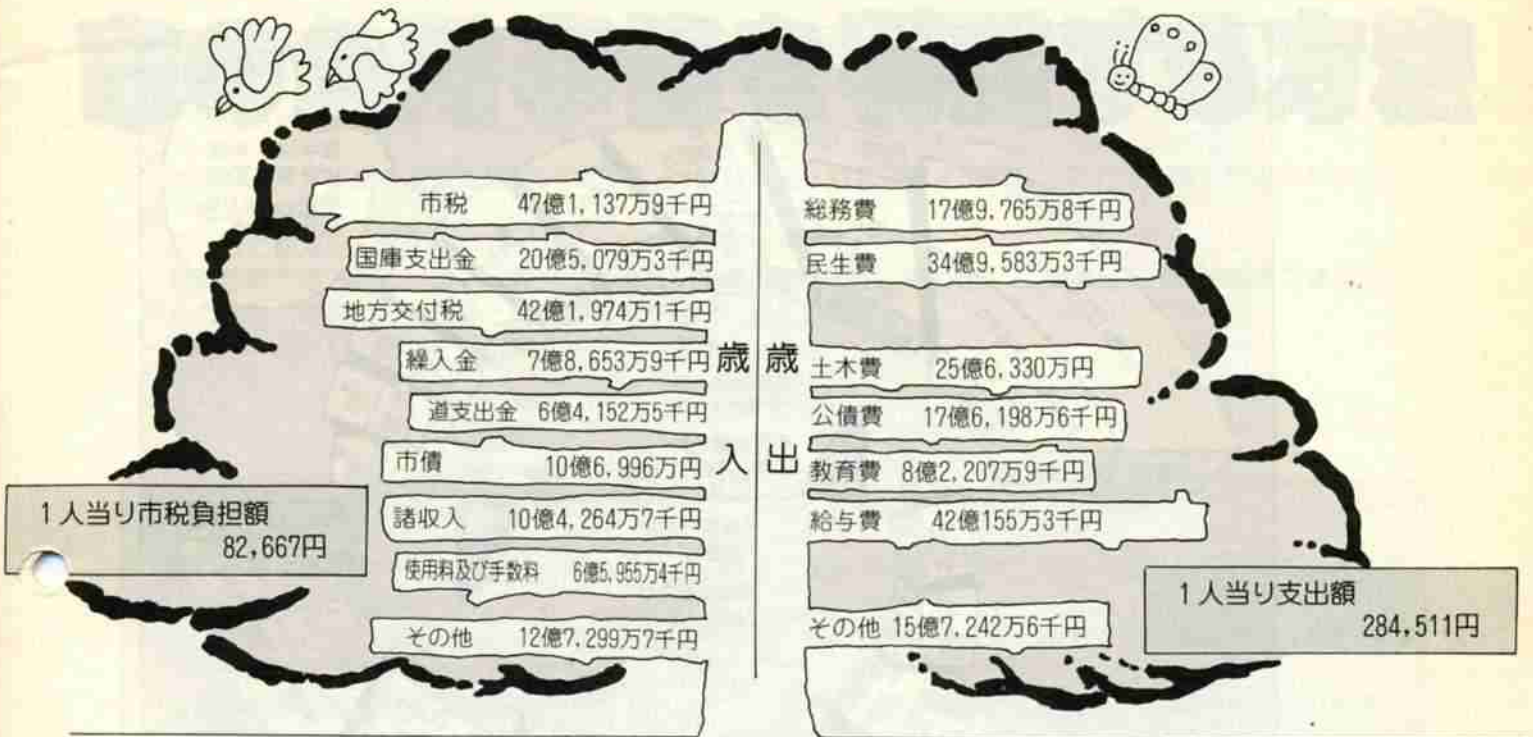
平成4年9月30日現在

平成3年度決算額調(見込)

歳入/164億5,513万5千円

歳出/162億1,483万5千円

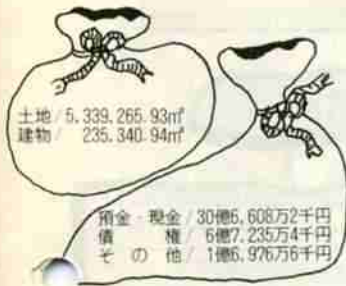
一般会計



(平成4年3月末日現在の人口 56,992人)

市有財産の内訳

(平成3年度末現在)



特別会計

歳入

31億6,706万9千円
1億2,294万円
3億8,116万2千円
15億4,288万7千円
40億8,537万7千円
2億1,078万4千円

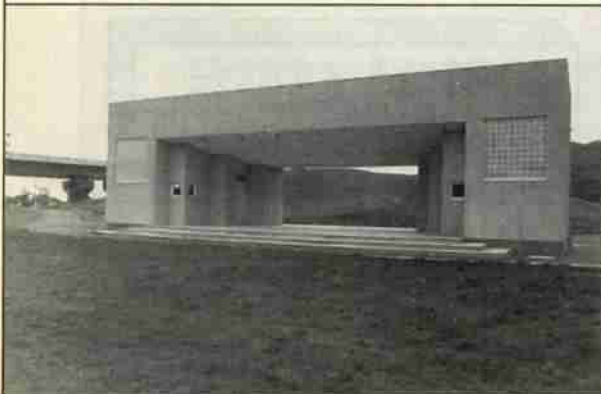
歳出

国民健康保険	44億995万7千円
観光事業	1億2,294万円
学校給食事業	3億8,116万2千円
公共下水道事業	15億4,276万7千円
老人保健	40億8,512万4千円
富岸土地区画整理事業	1億4,661万2千円

川上公園新設事業

9,214万5千円

昭和56年度から着手している川上公園新設事業。平成3年度は、屋外ステージを建設したほか、野球場の整備を行いました。



若草つどいセンター建設事業

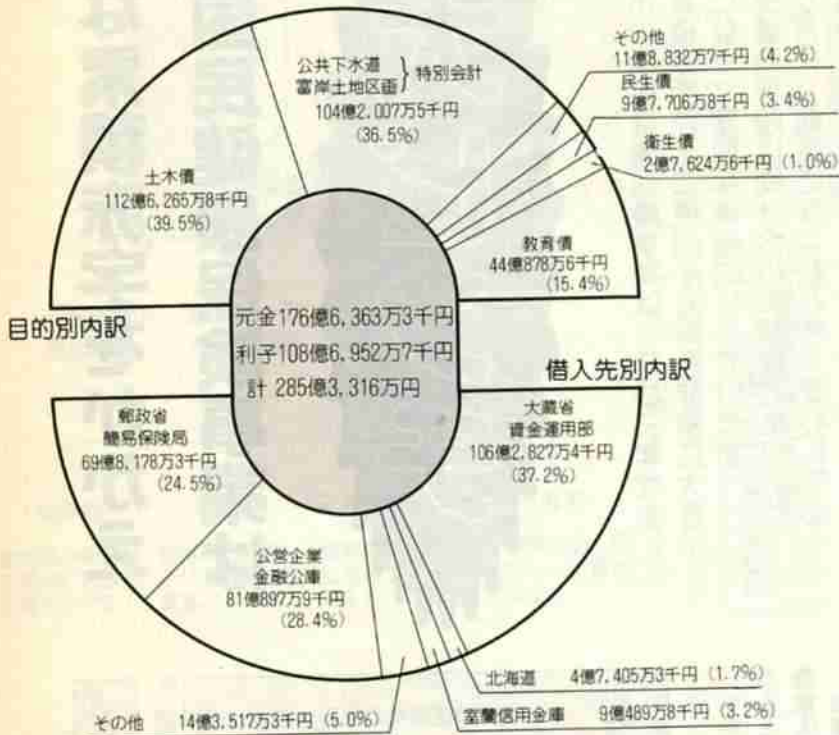
2億3,197万8千円

急激に住宅街が形成された若草新生地区の地域活動拠点として建設しました。子供からお年寄りまで、すべての住民のふれあい、いこいの場として利用されています。

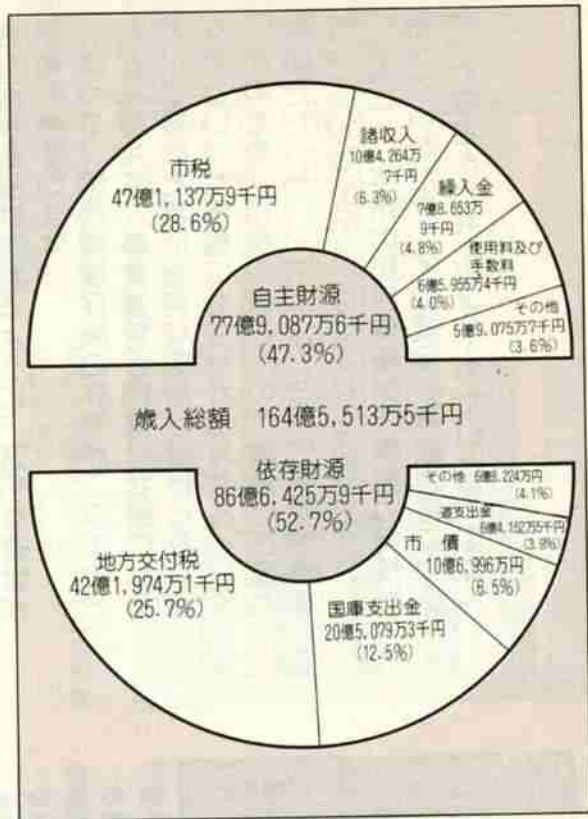
平成3年度の 主な事業紹介

市で借りているお金（市債）

（平成3年度末現在）



一般会計決算財源の内訳



市が支払わなければならない債務（平成3年度末）

（単位 千円）

区分	債務額			市民1人当たりの債務 （円）	
	元金	利子	合計		
市債	一般会計	12,376,631	5,736,454	18,113,085	317,818
	公共下水道事業特別会計	5,167,745	5,125,667	10,293,412	180,612
	富岸土地区画整理事業特別会計	119,257	7,406	126,663	2,222
小計	17,663,633	10,869,527	28,533,160	500,652	
債務負担行為	一般会計	973,184	219,453	1,192,637	20,926
	公共下水道事業特別会計	91,018	10,211	101,229	1,776
	小計	1,064,202	229,664	1,293,866	22,703
(株) 登別振興公社	1,554,856	438,397	1,993,253	34,974	
登別市土地開発公社 （長期借入金）	3,487,000	2,843,294	6,330,294	111,073	
合計	23,769,691	14,380,882	38,150,573	669,402	

（平成4年3月末日現在の人口 56,992人）

※(株)登別振興公社の利子については、変動利率のため、金融情勢によって変わります。

※登別市土地開発公社の利子については、平成11年度までの毎年度利子相当額と平成12年度から10カ年間で計画的に債務解消を行った場合の推計です。

大きな累積赤字をかかえ

国民健康保険事業は

大ピンチ

本市の国民健康保険事業は、平成三年度末で、累積赤字が十二億四千万円と非常に大きな額になり、深刻な事態になっています。

国民健康保険は助け合いの制度であり、加入者が万一、病気になる時、安心して必要な医療を受けられるように、適切な運営が求められています。

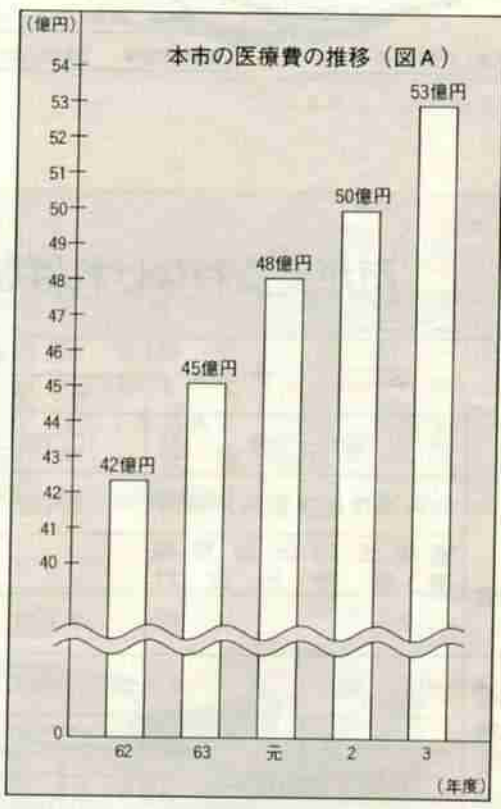
従って、国民健康保険の赤字がこのままどんどん増えて、事業運営が困難な状態になると、必要なときに必要な医療が受けられなくなるという事態にもなりかねません。

このため、市民の皆さんのご理解とご協力をいただいて、この大切な国民健康保険を守っていくことが、なによりも必要です。

そこで、本市の国民健康保険事業の実情を知っていただき、その健全な事業運営について、みなさんと共に考えてみたいと思います。

▽年々増大する医療費

医療費とは、みなさんが病院にか



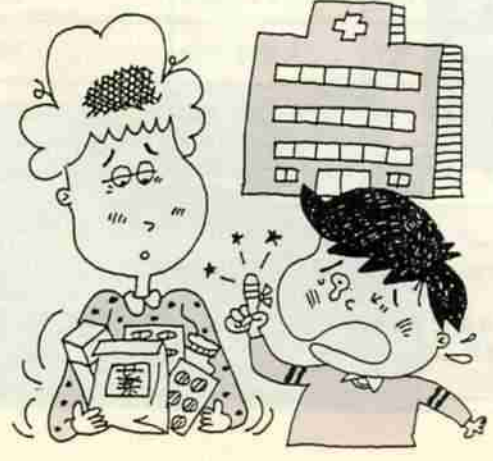
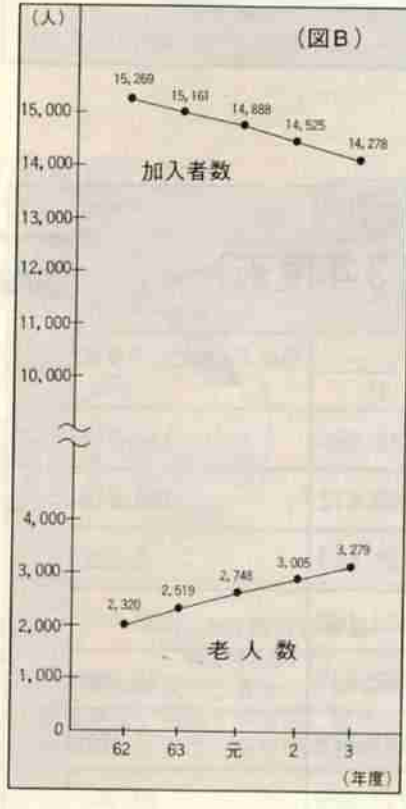
かった費用のことです。この医療費は年々増大しています。(図A)

医療費が増える原因は次のようなことが考えられます。

- ◎成人病などのように長い期間、治療を必要とする病気が増えていること。
- ◎医学、医療技術の進歩及び新薬の開発などにより、診療水準の向上と共に、治療にかかる費用

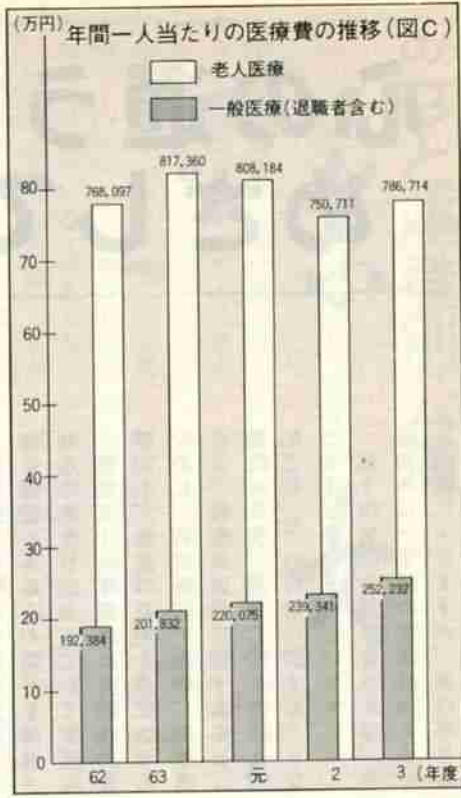
が増えていること。

- ◎加入者の中で、老人が占める割合が高くなっていること。(図B)
 - ◎医療施設の充実によって、診察を受ける機会が多くなっていること。
- などが考えられます。



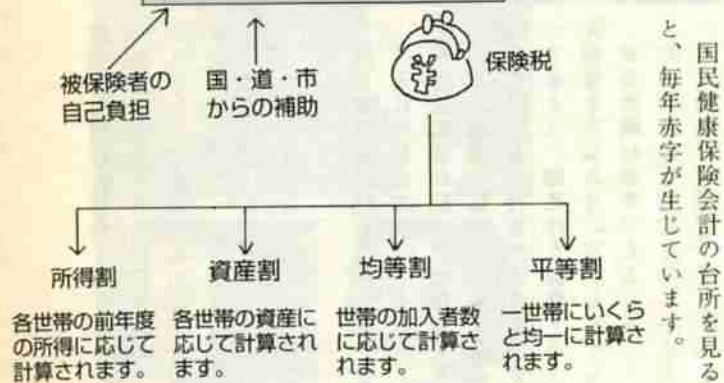
次に、平成三年度までの年間一人当たり、医療費の推移をみると「図C」のように、年々高くなっており、特に老人一人当たりの医療費は、七十八万六千七百十四円と非常に高額となっています。また、一般医療費についても年々高くなっています。

国民健康保険は、相互扶助を基本にした医療保険の制度です。この制度を支える保険料は、このように増大する医療費をまかなうための、非常に大切な財源であることをご理解いただきたいと思います。



▽どのように保険税が決められるのか

保険税は、原則として「図①」のようにして決められています。毎年、一年間に国民健康保険加入者が病院にかかる医療費の総額を予測して、その医療費の総額から加入者の一部負担金、国・道の補助金や市の繰入金などを差し引いた額が、保険税総額となります。



▽未納者が減らない限り赤字はなくなりません

国民健康保険会計の台所を見ると、毎年赤字が生じています。

帯ごとの保険税が決められる仕組みになっています。

特に平成二年度では、三億二千万円の赤字が生じました。このため、平成三年度では、加入者の負担をできるだけ押さえるために、一般会計からの繰り入れを大幅に増やすなどの措置をし、九年ぶりに必要最少限の保険税の引き上げを実施しましたが、なお単年度で九千四百万円の赤字が生じています。

従って、本市の国民健康保険事業運営は、依然として深刻な事態となっております。

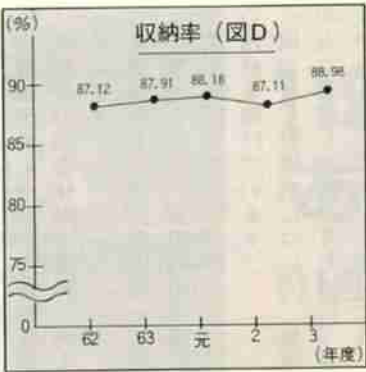
なぜ、こんなに多額の赤字が出るのでしょうか。

赤字の最大要因は、保険税収納率の低さにあります。

平成二年度の収納率は八十七・一％で、全道平均九十・二八％、全国平均の九十四・一七％と比較しても非常に低い状況にあります。保険税は、定められた金額をみなさんが分担し、納めていただくことになっていますが、このことが守られないと保険税の未納が増え、その分だけ予定した収納額が減ることになるため、赤字が出ることとなります。

さらに収納率が低いため国庫補助金が毎年度減額されており、このことも赤字の原因となっております。

本市は、収納率の向上に向けて、職員による訪問徴収や未納者に対する納付指導などをきめ細かく実施したところ、平成三年度は、収



▽収納率向上を目指して

市は、今までも未納者をなくすため、いろいろな努力をしてきました。特に納付相談の呼びかけに応じない方、納付能力があるにもかかわらず全額納付しない、あるいは一部しか納付しないなど、理由もなく滞納していると思われる方に対しては、差し押さえなどの滞納処分を強化する方針です。

さらに、「病気になる時、考える」「国民健康保険の資格をなくしてほしい」と、自分勝手な理由から、保険税を納付しようとしな

い方も、差し押さえなどの厳しい態度で臨み、真面目に納付している方と負担の不公平が生じないようにしなければならぬと考えられています。

国民健康保険加入者にとって大事なことは、国民健康保険事業の安定化を図ることです。財政の収支均衡を保つためには、一人ひとりが保険税を納付し、滞納者をなくすことが大切です。

▽おわりに

国民健康保険の加入者には、低所得者が多く、また老人加入率も高いため他の保険に比べて、加入者の担税力が弱いのに、医療費が多くかかるという構造的な問題点があります。

このため、市は国に対してあらゆる機会を通じて、国民健康保険制度の改善と市町村に対する財政上の支援をお願いし一部の改善を見ておりますが、なお十分ではありませんので今後とも強く求めていきたいと考えております。

国民健康保険事業の実態は、以上のとおりですが、市はこの他に市民の健康を守るため、健康相談や成人病健診、各種ガン検診などを実施し、疾病の予防、早期発見に努めています。

市民の皆さんは、普段から病気になるよう心掛け、自分の健康は自分で守る。という考えのもとに、これらの事業に積極的に参加してください。

心の通う社会を めざして

私たちの社会には、心身に障害のある方や高齢による体の障害など、ハンディキャップをもつ人々が共に生活しています。市内には、同じようなハンディキャップをもつ人達が結束し、福祉の増進を図ることを目的に様々な活動をしています。今号では、これらの福祉団体の活動内容などをご紹介します。

登別視力障害者協会
登別視力障害者協会は、昭和五十九年に、(社)北海道視力障害者福祉連合会に加盟し、今日まで活発な活動をしています。
この協会は、会員数二十六名で運営し、
①視力障害者が社会の各分野で受け入れられるようにする。
②視力障害者が経済的に自立できるように職域を拡大し就業を図る。
③視力障害者が社会生活に参加できるように、諸条件を整備する。
④福祉を充実させ、安心して暮らせる地域社会をつくる。
以上の四つを目的としています。主な活動は、養護老人ホーム「恵寿園」でのほり・マッサージの治療奉仕、各種ボランティア団体との交流などを行い、積極的に目的達成のため活動しています。

登別市手をつなぐ親の会
登別市手をつなぐ親の会は、心身に障害のある方の福祉を増進させることを目的としています。
昭和五十一年四月に会の規約を制定し、前述の目的を達成させるために、特殊教育の振興に関する事、社会の啓発に関する事、施設の充実、運営に関する事、在宅者(居宅)の対策に関する事などを主な業務としています。
五十四名の会員の皆さんは、年度初めに一年間の事業計画をつくり活動に入りますが、ほぼ毎月

学習会のほか、廃品回収、他市町村の福祉施設の見学、バザーなどを行い、精力的な活動を展開し、福祉増進に努めています。

登別市ことばを育てる親の会

登別市ことばを育てる親の会は、ことばに障害のある子どもをもつ父母や関係者たちが、お互いに手を結んで様々な悩みや問題を解決し、子どもの幸せのために力を尽くすことを目的としています。
平成四年度は、ことばに障害をもつ子どもたちへの接し方、親としてどのような配慮が必要なのかなどの研修会の開催、また、子どもたちに、自然とのふれあいを体験させて、心身のリフレッシュを図るなどの事業をその計画に盛り込んでいます。



登別肢体不自由児(者)父母の会
登別肢体不自由児(者)父母の会は、体の不自由な方の療育と福祉

の増進を図るため、毎年様々な活動を行っています。
同会の会員は十三名。今年九月六日に社会福祉協議会の主催で「ふれあい広場2のほりべつ」が鉄南ふれあいセンターで開かれましたが、この時、会員の皆さん方も協力して同広場の食べ歩きコーナーのテントでは、訪れる市民の方に心温まるサービスをしていました。

室蘭地方腎友会

室蘭地方腎友会(市内会員三名)の目的は、
①すべての腎臓病患者相互の経験をもとに交流と親睦を図る。
②腎臓病治療と予防のための医療体制及び研究体制の充実、向上をめざす。
③腎臓病患者、家族の医療と生活の権利を守り、真の社会保障制度の確立をめざす。
の四点を掲げています。
同会は、腎臓病について、地域の人に理解してもらうために「腎友会シンポジウム」を開いたり、機関誌を発行するなど積極的な啓蒙に努めています。
また、医療講演会を開くなどして腎臓病についての知識を深めるなどの努力も行っています。

北海道身体障害者福祉協会登別支部
北海道身体障害者福祉協会登別



支部は、会員数三百五十四名を数えています。

同会の目的は、身体に障害のある方々相互の交流を図り、身体障害者福祉の増進を図るといふものです。
平成四年度の事業計画の主なものは、年四回の「身障だより」の発行、七月に紋別市で開かれた全道障害者スポーツ大会への参加、同じく紋別市で行われた全道障害者福祉大会への参加など他管内へのイベントにも積極的に参加しています。

「ふれあい広場2のほりべつ」では、車イス体験コーナーを設け、車イスの操作方法について市民の方に実際に体験してもらうなど、障害のある方への理解を深めるための活動を行い、好評を得ていました。
今回紹介した、各団体については、市社会福祉協議会(☎0860)が窓口となっています。

みなと座登別公演

系女

いとじよ

市教育委員会と市文化協会は、みなと座による「系女」の公演を行います。

系女とは、「知らざあ言つて聞かせやしょう」「こいつは春から縁起がいいわえ」などの名せりふや「白波五人男」「鼠小僧」「三人吉三」など、多くの名作を残した歌舞伎狂言作者・河竹黙阿弥の娘です。

系女（三田和代）は、十六歳で仏門を志し、生涯独り身で過ごしました。

父、黙阿弥（坂本長利）の死後、家を継いだのが娘の系女で、江戸の名残をとどめるこの家は系女の気丈さをもって、万事抜かりなく切り盛りされました。

系女が六十二歳の時、劇作家・

坪内逍遙の世話で信州伊那谷出身の市村繁俊（寺泉憲）を養子に迎えました。誠実に心優しい繁俊は、系女を安心させました。

しかし、時折訪れる同郷の大家優松井須磨子（旺なつき）の無遠慮な態度に系女は……

数年後、繁俊にみつ（平井美美）を嫁に迎えますが、結婚式の当日系女は高熱を出し寝込んでしまいます。表面では喜んで見せるものの、ほのかな嫉妬の心がわいては、大番頭（長沢大）や女中頭（大森晩美）にあたりちらしている中、黙阿弥の亡霊が現れ、「系、歌舞伎にいうたろう、心ごころの思い入れ」と。おめいと繁やみつが三人三様、心ごころの三つの忍で支えていかにや、この

家の和は成らねえ。辛抱しろい」「そうだったねえ、おとつあん」懐かしい父にはじめて娘らしく甘える系女。血のつながらない親子が信頼と愛情を次第に見だし、涙や笑いと共に継がれてゆく。家。その家が関東大震災で跡形もなく……。家族とは、共に生きる信頼とは……

読売文学賞受賞「作者の家」黙阿弥以後の人々（原作者 黙阿弥のひ孫 河竹登志夫）を劇化した本公演にぜひお越しください。

▽日時 十二月五日（土）午後五時三十分開場 午後六時開演

▽場所 市民会館（大ホール）

▽入場料 前売り三千五百円 当日三千八百円 全席自由

▽入場券発売所 市内及び室蘭音楽文化協会の各ブレイガイド

▽問い合わせ 社会教育課（☎1100）



市村繁俊 寺泉憲 系女 三田和代



河竹黙阿弥 坂本長利 松井須磨子 旺なつき



大番頭 長沢大 女中頭 大森晩美



系女 みつ 平井美美

時代を越えて現代に問いかける愛の物語です。誰の胸にもじんとくる懐かしく新しい、日本の心に触れる感動の舞台をお届けします。



119番通報はあわてずに!

(11月9日は119番の日です)

一 九番通報で大切なことは、

一・火災・救急の別

「火事です。」「救急です。」とはっきり伝える。

二・場所（住所）はどこか

住所は正しく、目印になる店の名前なども言い、分かりやすく伝える。

三・火災・救急事故の状況

脱出できないでいる人の有無などの状況を正確に伝える。

四・通報者の氏名・連絡先

最後に氏名、電話番号を言う。以上の四点で、ふだんから落ち着いて、正確な通報ができるよう心掛けてください。

また、火災の問い合わせに一一九番を使われますと他の緊急通報（救急など）ができなくなりますので、そういうときは☎11515（無料）をご利用ください。

火災時には、一時的にかかりにくいことがあります。サイレンを聞いたときは、まず火の元、付近の状況を確認し、少し間をおいてからご利用ください。

新入学児童健康診断

市教育委員会は、平成五年四月に小学校一年生となるお子さんの健康診断を行います。

▽対象児 昭和六十一年四月二日から昭和六十二年四月一日まで

に生まれた児童

※対象児のいる家庭には、健康診断等通知書をお送りしますが、届かない場合は学校教育課（☎1100）へご連絡ください。

友達の輪



お客さん本位の
良い仕事を

石高 清道さん (38歳)
中央町在住

高校生の頃は柔道二段でした。現在はゴルフを始めて三年になりますが、上手にならないです。ドライバーで一発飛ばすのが楽しみです。思うようにならないのがいいですね。

大手の建設会社から家業を継ぐため戻って十二年になります。仕事の七割くらいは市内です。仕事の決まる割合は、お客様の口コミですね。設計から家が建つまではもちろん、できあがった後のお付き合いを大切にしています。よりよい仕事をするには仲間と納得いくまで議論することもあります。お互いに理解し、喜びを感じあえる仕事仲間です。

何といっても信頼関係が第一です。からね。いろいろな人と巡り会える、自分の仕事に形となつて

残っているのは、うれしいです。仕事に打ち込めます。「親戚同様にお付き合いしましょうね」、「お客様のホームドクターですね」とお客様の言葉が頭に残っています。雑貨店に次いで多いのがこの業界、登別は全道で六、七番目でしょう。これからのようにお客様の要望に答えていけるかが課題です。

登別は、高齢者の施設はあるが、青少年のスポーツのできる武道館があってもいいのでは……

(リポーター 廣瀬淑子)

今回は、中央町在住の橘淑子さんです。お楽しみに!!

ジャンボ

かぼちゃの重さ当てクイズ 正解者発表!

市教育委員会とふるさと広場実行委員会は、ふるさと農園で収穫されたジャンボかぼちゃの重さ当てクイズを行いました。

このジャンボかぼちゃは、佐呂間町から種子を取り寄せたアトラティック・ジャイアントという観賞用の品種です。市内四地区のふるさと農園で、種子から育てたジャンボかぼちゃは、丸々と太り収穫されました。

クイズ用に展示されたのは柏木町地区の作品です。十月九日まで市民会館、鷺別公民館、婦人センターの三会場で「ヨイショ」と抱えられたかぼちゃの重さは、次のとおりです。

- 市民会館 二十九・五キロ
- ピタリ賞 佐伯長一さん
- 鷺別公民館 二十七・八キロ
- ピタリ賞 長澤公司さん
- 美園町六丁目 婦人センター 二十二・五キロ
- ピタリ賞二名 大田恵介さん
- 登別東町五丁目



高橋フミさん
登別東町四丁目

なお、ピタリ賞四名と前後三百グラムから八百グラムの「おしかったで賞」二十五名のみなさんには、それぞれ記念品が送られます。

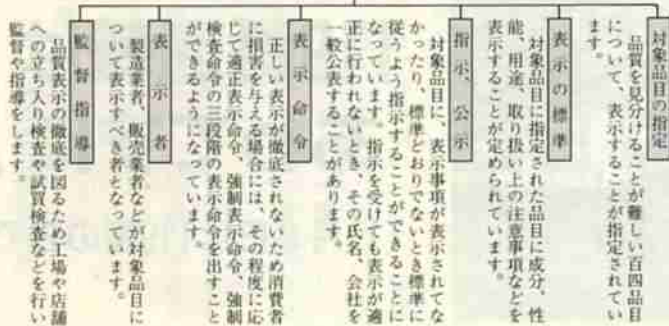
消費者コーナー

かしまい消費生活シリーズ (その4)

家庭用品品質表示法について

商品の表示は、製品を選ぶ大切な目安です。消費者が商品を購入するとき、その品質や使い方がよく分からないと、商品の選択を誤ったり、思いがけない不利益をうけることとなります。家庭用品品質表示法は、商品の品質表示を適正で分かりやすくし、消費者の利益を保護することを目的としており、次のようなしくみになっています。

家庭用品品質表示法のしくみ



せいの製品の取扱い方法の 絵表示と読み方(例)

絵表示	読み方
	ドライクリーニングもできる。
	日陰でつり干しする。
	手で絞る場合は弱く、脱水機を使う場合は短時間ですませる。
	アイロンは中くらいの温度でかける。
	塩素系漂白剤を使用できる。
	洗たく機で洗える。手洗いでもできる。液温は40度以下。洗剤はどれでもよい。
	30度以下の液温で中性洗剤を使用。弱く手洗する。

こういう表示を見かけたことはありませんか。これが家庭用品品質表示法による表示です。

(ポリエチレンフィルム製の袋の例)

家庭用品品質表示法による表示

原料名 ポリエチレン
耐熱温度 130度
寸法 幅250mm×300mm
厚さ 0.05mm
枚数 5枚
取扱い上の注意
○火のそばには置かないでください。

表示者 P1-0000

▽問い合わせ 登別消費者協会
(011-8307)



スタディちゃん

学校週五日制初の実施を願みて

学校週五日制が去る九月十二日にスタートしました。当面月一回第二土曜日が休業になります。明治五年（一八七二年）の「学制」公布以来、戦後の一時期を除き、続けてきた。週六日登校。が百二十年ぶりに改められた訳です。文部省が九月から五日制実施を全国の都道府県に対し最終通知をしたのが二月。それからの準備期間が約半年と短かったこともあって、各地の教育委員会や学校では、教職員をはじめ父母、地域の共通理解を図るため制度の趣旨説明や意見交換の場を設けるなど積極的な取り組みが行われてきました。

「受け皿づくり」。「学力の低下を招くのでは」。「ふだんの学習負担が増すのでは」。「生活習慣が乱れ、非行や問題行動が増えるのでは」。「親子のふれあいの時間がふえる」。「子どもにゆとりが生まれる」など、反対派・賛成派それぞれが意見を出し合いなが

ら事前の準備に取り組んできました。

登別市にあつては、他市町村にさがけ可能な限りの準備を進めてきましたが、具体的には教育施設における種々のメニューを計画、学校開放と合わせ、児童・生徒が自らの意志で選択した活動に参画できるように努めました。本年度五回の第二土曜日のメニューが決まられており、第一回目の九月十二日の実態を踏まえて、成果が挙がるよう創意工夫して内容の味付けをしていくことにしています。

九月十二日（土）の児童・生徒の動向を見ますと、

- 学校で自由な遊びやスポーツなどをした 六百三十一名
- 各中学校区の学校週五日制運営委員会が計画した活動に参加した 九十四名
- 社会教育施設や社会教育事業の活動に参加した 四百九十一名
- 市有施設（児童館など）で自由に過ごした 七十三名

これらに参加した父母や地域の協力者（教職員を含め）が三百十五名。総参加数千六百四名で、市内全小、中学生の二十・九%が何らかの活動に参加したことになっています。

この学校週五日制は、人間をはじめ自然や社会との触れ合いを大切にしながら、子ども自身が自発的、自主的に行動できる休業日となるようにとの願いが込められて

おり、具体的には

- 親子で行う活動を通して、信頼関係やきずなを強めよう。
- 子ども同士の遊びや集団活動を通して思いやりの心や社会性を養おう。
- 自然体験活動を通して、驚き・疑問など好奇心をはぐくもう。
- 文化活動や奉仕などの社会参加活動を通して、社会性や人間としての生き方・在り方を身につけよう。

○スポーツ活動を通して、くじけない強い精神力や体力を養おう。などのねらいがあります。

登別っ子が、このような心身ともに豊かな人間として社会に果立てるよう、家庭の教育力を一層高め、また、地域特に町内会、各種団体などの協力をいただきながら成果の得られる「学校週五日制の実現」に向け取り組んでいきたいと願っています。

訂正とおわび

十月一日号の生涯学習コーナーで、登別市生涯学習マスコットの愛称決定のお知らせをしましたが、審査結果の中で、最優秀賞（十名）に輝いた斎藤裕子さん、坂元裕司さんの学校名を誤って掲載しました。

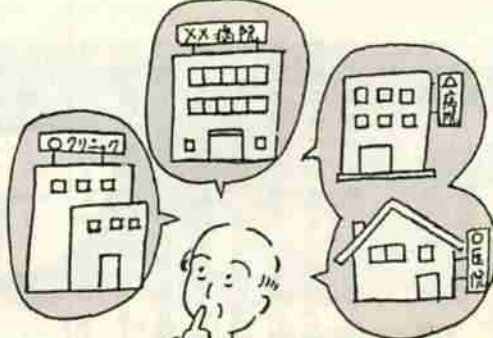
ここにおわび申し上げ、登別中学校に訂正させていただきます。
(生涯学習推進室)

保健衛生課 (011-1771) より

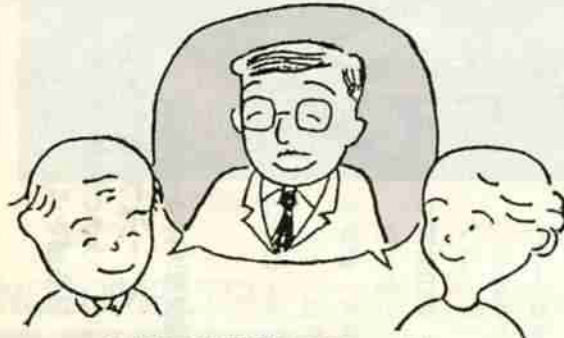
健康ひとくち・メモ

掛け持ち受診と薬の副作用

ある病院の薬に関する調査によると、慢性疾患をもつ七十歳以上の患者は、平均五・一種類という多種類の薬を服用していることがわかりました。また、きちんと薬を飲む人が八十%と律義な人も多いのですが、「医師から薬の説明を十分聞いている」と答えたのは六十%にすぎなかったのです。



病院の掛け持ちはやめましょう



主治医を信頼しましょう

また、掛け持ち受診をしていることを医師に話していない人が半数を占めていました。

掛け持ち受診でいるいろいろな薬を律義に飲んでいる場合は、薬の副作用が心配されません。

特に高齢者は内臓機能が低下しているため、副作用や薬害が起りやすく、ささいな副作用でも重い障害を起こす例もあります。

主治医を信頼して、たくさん病院を掛け持ちするのではなく、とことんまで相談されてみてはどうでしょうか。

今から、約六十年前の富浦(ランボッケ)の字名に、サトヲカシベツ、サツナイ、ランボッケ、モセウシナイの地名があった。

サトヲカシベツは「乾いているヲカシベツ」の意味で、現在の新栄・幸町などの海岸に近い原野地。

サツナイは、「乾いている沢」で一般的に新栄・富浦町の高台。

ところが、ランボッケは「坂下の所」の意味であるから、現在の富浦町一丁四丁目の低地帯を指しているようであるが、昔の資料では蘭法華岬から北西に広がる高い丘の上(リーフルカ)をランボッケとよんでいる。

例えば、江戸末期に蝦夷地を調査した長沢誠至の「東蝦夷地海岸図台帳」によると、「ランボッケ此の所に小休所あり是より九折坂に下り、モセウシナイと云う」。

また、同じ頃に巡検した森春成らの「罕有日記」に「ヌフリヘツ川を渡り山に登り十余町(一〇九〇町)程行くとランボッケ一里塚・小休所があり、険しい坂道を下るとモセウシナイに着き、小川に板橋がある」などと、現在の富浦市街の低地帯は「モセウシナイ」と言う地名、高台の方を「ランボッケ」と呼んでいたようである。それにしても、富浦の低地帯がランボッケでなく、何故モセウシナイと言われていたのであろうか。モセウシナイとは、「草を刈りつ

けている沢」の意味である。

むかし、富浦町の地域は、一丁目の御膳水の湧き水、五丁目山下牧場山間から流れる富浦川。その西側のポールンナイ(馬鹿になる岩の伝説)、モユクンナイ(エゾタヌキ入る沢)とよばれる湧水・沢水が流れ、沼のようになっていたこの辺りは、フトイ・スゲ・ガマなどが群生していた。この草類は当時の織物の大切な材料なので毎年、刈りとりに行つたものと思われ、モセウシナイ(草を刈りつけている沢)の地名は、生活に合致

郷土史点描——(30) 富浦町を訪ねて

「草刈り場」と景勝の地

登別郷土文化研究会 宮武紳



した昔の富浦町であったわけである。

フトイは、スゲ・ガマなどと共に沼地の辺りに多く自生し、トキナ(沼・草)と呼んで、敷物にするにさらさらとした肌触りが良い感触、夏用の織物に作られた。

スゲはアイヌ語ボブケキナ(暖かい草)と言ひ、織物のゴザは、寝具に使つたり、ケリ(くつ)の中にに入れて保温用に使われている。

ガマの穂で知られるガマは、昔は生活上とくに大切な草木。知里博士も「ゴザを編む草にはいろいろあるが、その中で最も喜ばれる

のは、ガマでシ・キナ(本当の草)の名で全道に知られている」と言

いガマで編んだ敷物は、他の草で編んだものより、暖かく柔らかいので寝具用に最適、また丈夫なので舟の帆用に編んだり、神聖な祭壇を飾る幕・敷物を作る材料も「ガマ」が最高。クルミ・ハンノキの皮から作つた染料で、それぞれ黒や赤褐色に染め、織物に織り込んで美しい模様を作るのが、染料に良く馴染んだのもガマ。イヨマンテ(クマ送り)などの神聖なキムンカムイ(山の神・ヒグマ)の座る場にも使われた。

さて、昔のランボッケ・富浦町一丁目の東側高台に上がる坂道は、江戸時代からの旧道で知られ、上りきつた高台には前記の小休所もあり、此処から眺望する景色は素晴らしい。

「中国(唐)の西湖八景、我國の近江八景も「かくまでにはあるまじき絶景」で、文字で表現できないので絵に描いてみたいものだ」と高島日記に書いている。

また「下を臨めば白波岸を打ち西を眺めれば会所(幌別)元よりエトモ岬・内浦岳(駒ヶ岳)、その景恰も薩埵岬にて富峰を見る如し」。

松浦武四郎は、駿河国の薩埵岬から三保の松原を眼下に遠く富士山を見るように、富浦岬の高台は素晴らしいと激賞していたのである。

室蘭市

スピード、スリル満点のゲームを楽しもう

バスケットボール

日本リーグ公式戦を開催



となりまち ほんと ライン

・午後一時一〇分から(男子) いすず自動車VS NKK
・午後二時五十分から(男子) 住友金属VS三菱電機
※午前九時三十分から子供たちのミニバスケットボール交歓試合を行います。

▽月日 十一月二十三日(月)
▽会場 室蘭市体育館
▽試合日程
・午前十一時三十分から(女子)日本通運VS三井生命

▽入場料 前売券大人二千円、高校生千二百円、中学生千円、小学生五百円(保護者同伴の小学生以下の子供は無料)
▽前売券取扱所 室蘭市体育館売店、室蘭・伊達・登別市内の各スポーツ店
※当日券もあります。
▽問い合わせ 室蘭市スポーツ課 (☎7521)

菊香る秋の訪れとともに各地で文化祭の多彩な催しが開かれています。伊達市でも十月中旬から菊花展や美術展などいろいろな行事が盛り広

げられています。中でも文化祭の最後を飾るのが「ふるさと伊達芸能まつり」。市の無形民族文化財となつてる仙台神楽や伝統芸能のさんさ時雨、そのほか詩吟、日舞剣詩舞など華やかな舞台発表が用意されています。ぜひご覧になって伊達の文化にふれてみてはいかがでしょうか。
▽日時 十一月二十三日(月)午前十時から午後四時まで
▽会場 伊達市体育館(伊達市役所前)
▽入場料 一人三百円
▽問い合わせ 伊達市社会教育課 (☎01423331・内線463)

伊達市の伝統芸能にふれてみませんか

第九回ふるさと

伊達芸能まつり

伊達市